修学旅行新聞

発行所　財団法人
全国修学旅行研究協会
発行人　早川泰雄
東京都千代田区西神田
2丁目8—7（幅ビル）
電話（262）2426・2932
振替（東京）3—36337

修学旅行は学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行なう学校教育上極めて重要な行事である。

従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善に努力しつつ教育効果の充実向上を図る事は必要であり教育界に課せられた義務である。

（財団法人・全国修学旅行研究協会の趣意書から）

三地区　修学旅行の実態

＜7＞

将来は基地方式で

各校　今後も廃止考えぬ

修学旅行の動向

【問一―三】目的地、内容を変えて実施する場合は、どんな方法を考えているか。

イ、近距離の移動教室方式にしたい。

ロ、巡回方式（ぐるぐる回わって歩く）をやめて基地方式（一定の場所にとどまる）にしたい。例＝国立青年の家、林間・臨海施設などを利用。

ハ、高原教室、産業教室（工場、農村など）に変えたい。

ニ、その他。

関東＝イ、一。ロ、二。ハ　なし。

東海＝イ、なし。ロ、二。ハ、なし。

近畿＝イ、二。ロ、四。ハ、三

この回答からみるとロの方式に切り変えたいとするものが圧倒的で、傾向としては「基地方式」を希望しているようだ。

その他として関東では「江の島や鎌倉方面へ」「自然に親しみ、その偉大さ、美しさに触れたい」があり、東海には「近距離巡回」「箱根、東京だけでよい」また近畿に「一カ所に連泊して生活活動を主にしたい」「民宿の利用」「九州方面へ行く機会が少ないから北九州へ」などがあった。

【問一―四】修学旅行を中止する場合はその理由を。

イ、旅行費の高騰で父母負担が過重だから。ロ、県、市、町、村教委の基準にあわないから。ハ、修学旅行の効果を深めることは困難だから。ニ、PTAなどの要請で。ホ、その他。

この設問に対して回答をしたのはわずか関東の一校で、その理由は統合による廃校であった。これからみると修学旅行を中止する意向は全然みられない。

このアンケート調査に対する回答は関東地区八八校、東海地区六八校、近畿地区八九校の合計二四五校で、三地区中学校の約一〇％に当り、回答率は九〇・七％であったが、細部の調査結果は次の通りである。

一、学校の地域環境

【関東】都市＝四七校（五二・二％）農村＝三五校（三八・九％）山村＝七校（七・八％）漁村＝一校（一・一％）計九〇校。

【東海】都市＝三三校（四七・八％）農村＝二六校（三七・七％）山村＝九校（八・七％）漁村＝一校（五・八％）計六九校。

（つづく）

提言

「可愛い子には旅を」

＝修学旅行に国鉄の配慮を＝

小泉松雄

この夏つれづれに見ているテレビのCMに武者番のこどもの姿を放映していた。そして、「可愛いい子には旅をさせよ」といったタイトルまでつけている。スポンサーは、国鉄で、なかなか好評のようだった。こどもたちは、学校をはなれ、家庭をはなれて、新しい環境で学び遊び生活することを喜び、また希望する。そして次第に成長するものである。学校における家や学校をはなれて行われる行事は、修学旅行、林間学校、臨海学校その他の校外学習があり、これに参加するこどもの喜びは大きい。

★

とくに、修学旅行はその最たるものである。これは文字通り「修学」のための旅行であることはいうまでもないが、いつ、誰が名づけたか定かでないが、なかなか含蓄のある表現であると思う。それは教育の立場から考えると、学習指導と生活指導とをあわせ含んだ教育的概念であるからである。

そのねらいのひとつは、国民教育的見地から、国の文化中心地または重要地を直接見聞する経験をもたせることであり、祖国の過去と現在、未来を代表し象徴するものを親しく踏査し見聞することは、まさに次代の国民にとって極めて有意義な経験といわねばならない。百聞は一見にしかず。しかも純真かつ敏感な年代において、精選し整序された文化的刺激を、指導者の綿密な配慮のもとに経験させることは、生涯の幸福につながることになろう。

つぎには、教科の学習を直接経験によって抗充することである。すなわち、教科学習の延長であり、充実である。抽象から具体へ、概念より行動を通しての経験へと進む教育としての核心に合致するものであるといえよう。

さらに、生活指導の点からは旅行という生活形態をとおしてまた旅行によって接触する新たな環境に即した各種の訓練を行なうところに意義がある。旅行という平素と異なった困難な生活を、楽しく安全かつ有効に実施することは、確かに主体の教育、生徒自身の生活の仕方の教育としてきわめて重要なことである。生活の本質は、主体が環境に適応するところにある。次第に新しい環境に直面し、それへの適応を要求される。そしてそれを果しえてこそ、生活は向上し、主体な成長する。

修学旅行は、以上のように未熟な生徒を新しい環境に直面させ、不適応から適応への危険なしかも有意義な人生行路を経験させて一だんとたくましく成長させる機会である。「可愛いい子には旅をさせよ」という人生訓はこれを意味している。

反面、しばしば非行不徳が取沙汰されるのは重大な問題であるが、自由と放任を混同している現代青少年の実態を思いあわせるとき、修学旅行における生活指導面の核心は道徳的修練にあるといわねばならない。

旅の恥をかきすてるのではなく旅の恥こそ、日頃のゆるみと無教養を実証するものとして深く反省させるべきである。個人の品格に「生れ」「育ち」が反映するように、旅行先の児童生徒の面目には、校風がみられ伝統が察せられることが多い。

以上は、教育的意義からの注文であるが、なんとしても修学旅行は楽しいことが必要である。楽しければこそ、児童生徒もよろこび希望する。これこそ親も教師も、なんとかして希望をかなえ参加させようと努力する。いったい楽しさはどこにあるのか。家をはなれ、学校をはなれて、未知の場所を訪ねることの珍しさ、新鮮さ、解放感、そして不安の中に、多少の冒険をかえりみず、環境を克服することによって成長し、大人になることのよろこびが潜んでいるからであろう。とりわけ、先生と生徒、友達同志が行動をともにし、寝食をともにすることによって、全人的に共鳴共感することは、人生最大のよろこびではなかろうか。学校生活の数多い思い出のなかで、修学旅行が大きな比重を占めているのは、誰でも等しく体験しているところであろう。

楽しく豊かな思い出のために修学旅行を、このような視点から計画し実施することは重要である。単なる教科学習の充実だけでなく、国民的教養をうるばかりでなく、固苦しい生活指導の拘束ばかりでなく、おおらかな、くつろぎの中で人生を味わうことをあわせ考えていくものでありたい。真面目に、上品に規律と理性をもって旅行することが、旅行を楽しくする条件でもある。

★

「塾のことなど忘れて、行ってまいれ」という言葉は、家を忘れて、ひたすら未知の世界を求めて見聞を拡げ、すぐれた大人になってこいという願いをこめているようにうけとめられる。

国鉄は、このCMを単なるコマーシャルとしての放映ではなく、次代の国民をかくあれかしと願うものとしてうけとめたい。したがって年間数百万人の児童生徒の修学旅行に対しては、もっともっと積極的な細かな配慮があってほしいもの だと考える。たとえば、修学旅行に対する運賃・料金の問題などがあげられる。次代を担う国民のためによりよい修学旅行が実施される一翼を担う国鉄に対し敢えて提言したい。

（財団法人・全修協研究部長）

伝統文化の展示に人気

京都の公共施設

京都の各公立施設は社寺などに劣らず修学旅行生に利用されている。とくに京の伝統文化を展示公開するところではシーズン中は少年少女たちで埋まるほどの盛況。市内の社寺の拝観科値上げに伴なってこれらの施設でも本年度から若干アップしているが、それでも公共施設が多いため、その上昇率は低い。全修協広報部でまとめた各施設の現行入場料は次の通り。

（特記以外の団体人数は二千名以上）

▽市動物園＝高・中一〇〇円、小無料。

▽市伝統産業会館（三〇名以上）＝高一五〇円、中小一〇〇円の一割引き。

▽市青少年科学センター＝高中一三五円、小四五円。同プラネタリウム＝高中四五円、小二五円。

▽府立植物園＝高八〇円、中小四〇円。

▽府立総合資料館＝高一六〇円　中小八〇円。

▽京都国立博物館＝高四〇円、中小二〇円。

▽国立京都国際会館＝高一五〇円、中小一〇〇円。

▽梅小路蒸気機関車館＝高八〇円、中小四〇円。

▽京都嵐山美術館＝高中三五〇円、小二五〇円の二五名以上一割引き。

▽京都タワー＝高三二〇円、中小二四〇円（三〇名から九九名まで）

▽京都友禅文化会館＝高一二〇円、中小一〇〇円（三〇名から九九名まで）

▽古代友禅苑＝高中三〇〇円、小謝絶。

▽東映太秦映画村＝高中四〇〇円、小三〇〇円（日曜と祝日は各一〇〇円増し）

▽堂本美術館＝高四〇〇円、中小二〇〇円の二〇名 以上一割引き）

▽西陣織会館＝高中小とも八〇円。

▽白沙村荘＝高中小とも二七〇円。

▽風俗博物館＝高一六〇円、中小一二〇円。

▽伏見桃山城＝高中五〇〇円、小三〇〇円の人数による割引各種あり。

▽霊山歴史館＝高二〇〇円、中小一五〇円。

風紋

うだるような暑さが続くなか、虫たちは乾ききったくさむらのかげで耐え育ち、立秋の前後から美しい夜曲を奏ではじめた。草花も水気の乏しい地中からわずかな栄養分を吸って色あざやかにほころび出した。苛酷なほどの異常気象にもかかわらず、生きものたちは力いっぱい生き抜き、世代のあとつぎに精魂をささげる。自然の摂理ほど神秘で尊いものはない▼秋を彩る花たちは、春と違って心なしか愁いをふくみ、悲しげである。炎天下、百日紅の花がつぎつぎと咲き続けているあいだ、こんどは秋の花が蕾をつけ、涼しい風が吹いたらいっせいに咲こうと待機している▼日本では春と同じく秋にも七草を挙げている。「萩の花　尾花　葛花　なでしこの花　女郎花（おみなえし）また藤袴　朝顔の花」（山上憶良・万葉集）がそれで、最後の朝顔はその伝来からみて現在のキキョウではないかとの説もある。かれらはそれぞれ自慢の色や形、においを誇らしげに披露するが、そのなかでいちばん身近かなのはハギであろう▼数年前の秋はじめ、奈良・高円山の白毫寺のハギに魅せられたことがあった。くずれかかった土塀に添う石段わきのハギがこぼれるように咲いていた。志賀皇子の山荘だったといわれるこの寺は、いかにも見すぼらしいけれど、雑草にまじって咲くヤマハギの色がかえって似合ったし、また、天平期の簡素は新薬師寺のハギもこの寺のたたずまいにふさわしかった▼「萩などのいとおもげなるに、露の落つるに枝のうち動き…」（清少納言「枕草子」）などをはじめ日本の文芸にはハギが多くみられ、とくに万葉集には百四十首あって最も多いという。それは昔からわれわれの身近かにたくさんあって馴染みの深い花だったかも知れぬ。七草のほか、大小、色とりどりの花が盛りだ。秋が深くなり、虫の声が消え花が枯れ落ちぬうちに、どこか高原へ行きたいと思う。そんな旅ごころの湧くきょうこのごろである。

KANSAI KISEN

思い出の修学旅行
印象的な、
瀬戸内海の船旅

●阪神／別府航路（毎日3便）
●阪神／小豆島・高松便（毎日1便）
●東神戸／日向（宮崎）フェリー（隔日1便）
●貸切専用船「こはく丸」もご利用下さい

お問合せは＝大阪市港区弁天6—7—15 ☎(06)574—9161
東京都中央区八重洲1-9-9 ☎(03)274—4271
ほか、各地支店駐在員・旅行代理店へ

関西汽船

学ぶ、残す、
自己を見い出す
修学旅行にしたい。
ツーリストが
お世話します。

ツーリストは学校の主体性を尊重し、その特性に沿った個性ゆたかな旅づくりと積極的に取組んでいます。地元警察や病院などとの協力体制を密にし、万が一の事故にも万全の構え。また、事前指導用の修学旅行映画を制作し、指導の推進をバックアップ。多彩なご要望に綿密なプランですばやくお応えしています。

近畿日本ツーリスト
運輸大臣登録一般旅行業第20号

夏期 研修旅行終わる

所期の目的を果たす

天候に恵まれた教育集団

全修協の主催、各都道府県教委をはじめ校長会、教組、教職員互助会、教弘、学生協などの後援のもとに行われた本年度第二十二回夏季研修旅行は前期七月二十三日出発の九州団による北海道一周Bコースを皮切りに、後期八月二十九日着の同じく九州団の北海道一周Bコースをもって完了した。またこれらのほか日教組と共催の海外コース、第三次友好訪華および東京私学の現地研修それぞれ予定通り終った。

本年は好天に恵まれ、台風などの影響もなかったので百五団五千余名の教職員は快適な旅をつづけ研修に大きな成果をあげた。全修協本部では中央研修部を中心に参加者によるアンケートに基づいて来年度の基本計画に着手した。

秋色濃い京都の旅

全修協都支部主催　都教職員互助会協賛で

秋深まる京都に紅葉と名園の寺を訪ねようーと、財団法人・全国修学旅行研究協会東京都支部主催、社団法人・東京都教職員互助会（退職互助事業）の協賛で二泊三日の旅が行われる。

時期は十一月十九日から同二十一日まで。定員四十五名、会費は五万九千円。参加資格は同互助会特別会員とその家族、知人となっている。申し込みは官製ハガキに会員番号、氏名、年齢、住所、電話番号などを明記して十月二十五日までに東京都千代田区神田駿河台二ー五、同互助会へ。行程は次の通り。

【第一日】東京（一〇・一二）ーひかり六九号ー京都（一三・〇五）ーとれから貸切りバスー東福寺（京都五山のひとつ。通天橋の紅葉がみどころ。開山堂前の枯山水もすばらしい）ー醍醐寺（豊臣秀吉設計の三宝院庭園と桃山期建築・朱塗りの国宝金堂、重厚な五重塔）ー宇治（花屋敷・浮舟園で宿泊）

【第二日】宇治ー万福寺（黄檗宗の大本山、中国風寺院建築の典型）ー伏見ー周山街道ー栂尾・高山寺（参道のカエデのトンネルが真紅に燃える。鎌倉期の石造物も一見の価値がある）ー高尾（昼食）ー神護寺（全山紅葉の麓を横切る清滝川の清流と北山杉配置の自然美）ー嵐山高雄パークウェイー岡崎（純和風の八千代で宿泊）▽午後三時ごろから南禅寺ー永観堂ー哲学の道を自由散策。▽夜は希望者だけ青蓮院でみやびの一とき（実費千円）

【第三日】岡崎ー竜安寺（虎の子渡しの名で知られる石庭）ー等持院（足利尊氏の菩提寺、衣笠山を借景に小じんまりとまとまった庭園、水上勉の「雁の寺」の舞台）ー広隆寺（もの思いにふける美しい弥勒菩薩など白鳳期仏像のかずかず）ー嵐山（名物料理と紅葉を心ゆくまで楽しむ）ー京都（一四・四二）ーひかり一七四号ー東京（一七・三二）

全修協 研修旅行
待合所
コース受付
は固くお断りいたします。

【写真】新しい標示板の下で研修旅行の受け付け。後期の奥東北コース第四団（上野駅で）

研修旅行 写真コンクール

ふるってご応募を

しめきりは9月末日

毎年研修旅行参加者の皆さまから好評を博している写真コンクールを本年も実施いたしますので、ふるってご応募のほどお待ちしております。何気なく撮影されても意外にその作品がすばらしい出来栄えであることもあります。美しい風景のひとコマ、あるいは楽しい友人との語らいの場面など、あなたのアルバムに貼るまえ、思い切ってご応募してみませんか。

写真コンクールは全コースで実施しますが、北海道コースには北海道知事賞と北海道観光連盟賞、また、九州コースには九州観光連絡協議会賞が設けられています。ぜひ多数ご応募ください。要項は次の通りです。

▽応募資格　ことしの夏季研修旅行参加者に限ります。

▽題材と点数　研修旅行中に撮影された作品で、点数に制限はありません。題材も自由です。白黒カラーいずれでも結構です。

▽サイズ　キャビネか八つ切り（整理の都合で、この規格をお守りください。また、組み写真はご遠慮願います）

▽しめきり　昭和五十三年九月三十日。

▽送り先　〒101東京都千代田区西神田二ー八ー七（財）全国修学旅行研究協会写真コンクール係。

▽審査と発表　昭和五十三年十月下旬、厳正な審査のうえ入賞を決定、協会発行の「修学旅行新聞」その他に発表し、ご本人にお知らせします。

▽賞状と賞金、記念品

①推せん（一名）賞状と賞金一万円。

②特選（一名）賞状と賞金七千円。

③入選（五名）賞状と賞金三千円。

④佳作（二十名）賞状と記念品

■北海道知事賞（一名）賞状と記念品。

■北海道観光連盟賞（一名）賞状と記念品。

■九州観光連絡協議会賞（一名）賞状と記念品。

以上は白黒、カラー共通です。

▽その他①ご参加の折、さしあげた応募票を切り抜き、それぞれ該当事項を記入、作品の裏面に貼ってください。応募票が不足のときは別の用紙でも結構です。おひとりで幾枚でも応募できます。②応募作品の版権は当協会に属します。以下略。

第4次

友好訪華

全修協の主催で

感動の中国への旅

条約締結後の第一陣

第四次・本年度の第二回学校長による友好訪華は十一月二十四日から十二月六日まで十二泊十三日間にわたって催される。

日中平和友好条約締結後はじめての実施であるためその意義はきわめて深い。

参加資格は公立の学校長または教頭、私立の学園（校）長、理事長または副校長で、定員三十名。費用は三十三万七千円となっている。日程は次の通り。

【第一日】成田空港（一〇・〇〇）パキスタン航空七五一便ー北京（一三・五〇）泊。

【第二日】北京（一三・三〇）ー中国民航四一八便ー西安（一五・四〇）泊。

【第三日】西安滞在、参観。

【第四日】同じ。

【第五日】西安ー列車ー洛陽。泊。

【第六日】洛陽滞在、参観。

【第七日】洛陽ー列車ー鄭州、泊。

【第八日】鄭州滞在、参観。

【第九日】鄭州参観ー車中泊。

【第十日】ー北京、泊。

【第十一日】北京滞在、参観。

【第十二日】同じ。

【第十三日】北京（一〇・三〇）ーイラン航空八〇〇便ー成田空港（一三・一五）

楽しかった東北一周の旅

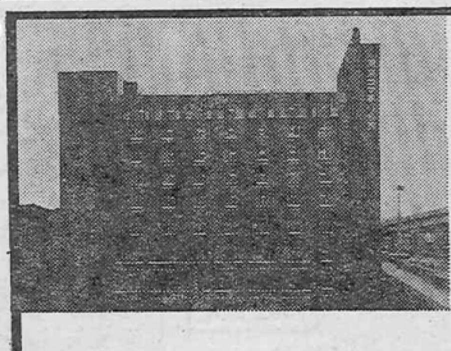
田中道子

教職員研修旅行の東北一周コースに友人と参加して、とてもよかったと思う。仙台を振り出しに、十和田観光バスに乗って五日間、東北を一周したが、ベテランのガイドさんの説明で随分と旅情を慰さめられた。

待望の十和田湖奥入瀬の景観はすばらしく、奥入瀬の遊歩道を白い小しぶきを横手に見ながら緑の樹々の間を縫って歩いた思い出は忘れられない。朝昼晩ご飯の連続なので盛岡での昼食、名物わんこそばは結構みんなに喜ばれたようである。

いま振り返えると、松島、瑞巌寺、中尊寺、男鹿半島など、多くの見学をし、非常に有意義で勉強になったが、朝八時から夕方六時ごろまでの見学で、旅にゆとりがなく、みなだいぶ疲れ気味のようすだった。もう少し早目に旅館に着くよう配慮してもらい、いで湯にゆっくり浸り、町なかを散歩できるとかの時間がほしかった。

研修旅行も年ごとに改善されていくようだが、今後ますます私たちに親しみのある楽しい旅ができるよう希望している。全修協の発展を願ってやまない。（[redacted]）

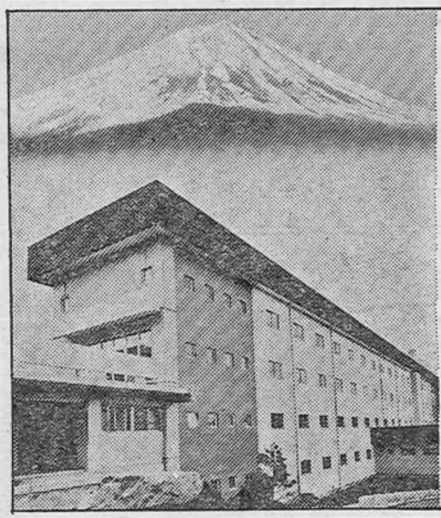


東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585−1046(代表)

東京 コマ旅行会館



富士の美しさが眼前
樹海の中の国民宿舎

標高1,000メートル、赤松樹海に囲まれた白亜のロッジ。森林公園や陶芸教室などの他ハイキング、テニスコートなど楽しみも豊富です。もちろん修学旅行にも最適の環境にあります。

富士山北ろくの国民宿舎
富士スバルランド
予約センター☎05557−2−2236

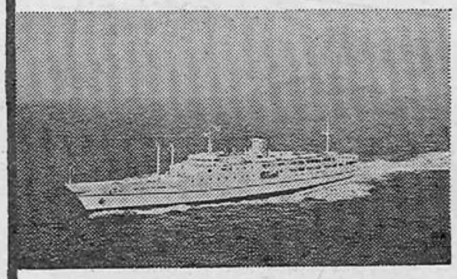
経験で奉仕する　修学旅行のメッカ本郷へ

東京のお泊りは
文教の地〝本郷〟で

ー近畿日本ツーリスト協定旅館連盟東京支部本郷地区会員ー

平安荘
朝陽館（本家）
本郷館（本館 別館）
日本学生会館
旅館かつら
文京館
真成館
富士館
朝明館
機山館
旅館大正園
ふたき旅館
追分旅館
長栄旅館

若者・紺青の海・純白の船



貸切専用純客船
さくら (13,000トン)
ひかり (4,000トン)

- スケジュール・コースはご自由に
- 旅客定員 1,800名
- サロン・休憩室・医務室完備
- 船内でのグループ活動・学習に最適
- 全室エアコン完備
- 一般客との混乗なし

Ⓐ大島運輸株式会社東京支店　東京都中央区日本橋通1−3−11
浅野ビル9F　TEL 03-273-8911